

令和7年6月定例駐在員会 要旨

令和7年6月27日

○町長あいさつ

令和7年度の事業計画について、施政方針と町民と語る会でも申し上げたが、ローカルコープ龍郷の設立準備を進めている。

6月29日に町全体の説明会、30日に秋名校区向けの説明会が行われる。

龍郷が持っているものを活用して全国から資金を集めて人が訪れることによって地域が活性化できるという思いで展開しようとしているところである。

駐在員の皆様にはお手数をおかけすると思うが、町の振興、それぞれの集落の活性化という事で頑張りたいと思う。

町民と語る会の回答が、まとまったので町民の皆様にご覧いただけるように公民館等に備え付けていただきたい。

○副町長あいさつ

7月に入ると大島地区のスポーツ大会が始まる。

龍郷会場では、中央グラウンドで男子ソフトボール、りゅうゆう館で剣道が行われる。

皆様方の中にも郡体の選手がいらっしゃると思うが十分、万全の体調で臨んで頂きたい。

町長あいさつの中でローカルコープという話が出たが、龍郷町の新しい事業である。

地域資源を生かした公民連携による共催の地域づくり事業というかたちで鹿児島県内では初めての事業である。

6月28・29日に日本青年会議所の九州地区ブロック大会がりゅうゆう館で行われる。

九州地区全体から入れ替わりで集まり色んなイベントがあり、特産品の販売等をする催しものもあるようなので、お時間があればご来場いただきたい。

○各課等からの伝達事項

1. 社会を明るくする運動の活動について（町民税務課・北大島保護区龍郷支部）

第75回社会を明るくする運動について7月が強調月間となっている。

この社会を明るくする運動というのは、日頃からの犯罪防止、再犯防止、非行防止を呼び掛けるための活動である。

保護司は、法務省の総務大臣から委嘱を受けて、罪を犯した方の社会復帰支援を行っている方たちのことである。

私達は、罪を犯した方の地域社会復帰支援をするため初犯は防げないが再犯する方が

出ないように広報PRをしていくため駐在員の皆様にご協力をお願いしたい。

2. 全国町村会総合賠償保障保険及び鹿児島県町村会レクリエーション傷害保険の保険金について（土地対策課）

全国町村会が提供する補償保険は、町村等が主催・共催する行事、社会活動、ボランティア活動に参加する住民と第三者が死亡または身体障害もしくは入院・通院を伴う障害を被った場合、町村等が規定する総合災害補償規定に基づいてその被災者に支払う保証等に対して保険金をお支払いする。

3. マイナ保険証・資格確認書について（保健福祉課）

現在、発行されている健康保険証は7月31日で有効期限を迎える。

8月1日から医療機関を受診する場合は、マイナ保険証または資格確認書を提示していただく。

マイナ保険証をお持ちの方は、資格情報のお知らせを送付する。

病院でマイナ保険証を受付にある読み取り機にかざした際に読み取れない場合があるため一緒に資格情報のお知らせも併せて提示することで受付することができる。

マイナ保険証をお持ちでない方は、資格確認書を送付する。

その資格確認書を医療機関で提示することで受診することができる。

後期高齢者の方は、マイナ保険証をお持ちの方にも資格確認書を送付する。

全国的に後期高齢者のマイナ保険証利用率が低いためそれを踏まえた措置である。

7月の中旬から末日にかけて資格確認書または資格情報のお知らせを送付する。

4. 熱中症対策について（保健福祉課）

龍郷町ではクーリングシェルター（指定暑熱避難施設）ということでどうくさあや館を開放し休憩場所として開放している。

熱中症特別警戒アラートというものが昨年度より運用を開始した。

暑さの危険度を測る暑さ指数が35以上になると発令されるが、今のところ日本では発令されていない。

熱中症特別警戒アラートが発令された場合は、駐在員の皆様へ公民館開放の協力をお願いすることがある。

今年は特に暑いと思われるのでこのシステムを頭に入れながら高齢者の方々にもお声がけして頂きたい。

5. 令和7年度町民と語る会の意見・回答の配布について(企画観光課)

町民と語る会の開催にあたって駐在員の皆様にはご協力いただき感謝申し上げます。

配布したファイルに基本的には会場で回答できなかったものに対して担当課からの回答が記載されている。

これを各公民館・生活館に備え付けていただきたい。

6. 共創のまちづくりセミナーについて（企画観光課）

6月29日(日)15時からりゅうがく館多目的室で町民向けの説明会をする。

6月30日(月)の19時から20時の間で秋幾地区住民向け説明会を秋名コミュニティセンターで開催する。

龍郷町ネイチャーポジティブ宣言、(株)paramina との宣言推進協定締結を6月30日(月)に町長室にて行う。

○地域おこし協力隊活動報告

川崎隊員

・奄美群島旅行説明会の参加(5月26日～29日)

東京・大阪・福岡の3都市で開催されたこの説明会は、旅行会社・航空会社・運輸会社等に向けたセールス活動であり、着任以来3年連続の参加となる。

各会場で顔と名前を覚えていただくことができ、継続した関係構築ができていることに感謝している。

・教育民泊事業の確定申告及び納税

本年度の教育民泊について確定申告を行い、納税が完了した。

・教育民泊実行委員会総会の開催(6月9日)

6月9日に教育民泊実行委員会の総会を開催し、関係者間で今年度の方針や課題の共有を行った。

・教育民泊受入れ準備と下見対応

7月実施予定の教育民泊に向けて、草野河畔林トラスト財団の担当旅行会社が下見に訪れ、現地案内と対応を行った。

今年度は、収穫した野菜を使用した郷土料理づくりなどの新たな取り組みに加え、町内の外来種駆除など環境学習の一環として実施する予定である。これらの活動にあたっては、農林水産課・保健福祉課・生活環境課・龍郷町地域振興公社と連携し、課を超えた協力体制のもとで取り組んでいく。

7月から8月にかけて、3団体の受け入れを予定しており、円滑な実施に向けて準備を進めていく。

○移住定住カウンセラー活動報告

谷カウンセラー

・住もうディ！への相談件数(5月23日から6月25日)

移住・住まい探しについての相談が14件

空き家活用についての相談が3件

空き家解体についての相談が1件

合計18件の相談があった。

・島っちゅ&移住者交流会「円ブルーシー合同海岸清掃」開催(6月14日 円集落)

円小学校が毎年、海上保安部と円海岸の海岸清掃及び漂着物の調査を行っている活動「円ブルーシー」に参加申し込みをして頂いた移住者と一緒に参加した。

梅雨時期のため悪天候による中止や中断の心配もしていたが、幸いにもお天気に恵まれ予定通り活動を行うことができた。

円ブルーシーの後は、円公民館で円集落の村田区長を囲んで移住者交流会を行った。

・次回予告！移住者&島っちゅ交流会「海岸の生き物観察会」(8月9日 戸口漁港)

今回は奄美大島の美しい海をテーマに、地元の方々と移住者が共に海岸の生き物(特にサンゴと共生する生き物や貝類)を観察することで自然に触れ同じ島に住む者として、島の自然への理解を深めよう！というのが開催の目的である。

講師に奄美市立博物館の川上晃生さんをお迎えする予定である。